

「建築を集中表現する住宅・その後」

審査員:土井一秀 / 建築家

このタイトルは私が学生の頃、1996年に開催された学生コンペから引用されています。

出題者の篠原一男は様々なビルディングタイプのコンセプトが住宅に集中表現されると考えていました。

例えば、ミースはユニバーサル・スペースという概念を、オフィス、美術館、教育施設として実現しましたが、それはファンズワース邸という住宅に集中表現されています。

この設計競技では建築家によって建てられた空間を読み取り、そのコンセプトを住宅に集中表現する事とします。

まず、自分の好きな建築作品（※1）の図面や写真などを調べて鑑賞してください。

(実際に訪問して空間を体験する事をおすすめします)

次に、その建築のコンセプトや背後にある思想、空間構成、構造、素材などをできるだけ丁寧に読み取り、それらの要素を引用して、新しいオリジナルの自分自身が住みたい住宅を設計してください。

建築の読み取り方は自由です。建築家が説明する通りに正しく理解する必要はありませんし、批評や誤解も解釈の一部と考えます。

建築を学び始めたばかりの学生であれば、まずは興味のある建築の構成や形式を真似て住宅を設計してみるのも良いですし、4年生や大学院生であれば、より深いレベルで建築を解釈し、新たな空間を創造することもできるでしょう。

自分が新たに創造したい住宅と過去に建築家が行った試みを重ね合わせることは、時間や個人や場所を超えて建築的思考が普遍性を持ち、共有されることを意味しています。

※1) 引用する建築作品は、雑誌「新建築」に掲載され、建設された作品としてください。
審査や提案者同士の議論を深めるために、より多くの人に知られた有名建築の方が良いです。
また、空間を体験するためには公共性の高い建物が望ましいです。例として下記の建物を挙げます。

広島平和記念資料館 /丹下健三

広島市現代美術館 /黒川紀章

広島市西消防署 /山本理顕

広島市環境局工場 /谷口吉生

宮島弥山展望休憩所 /三分一博志

三次市民ホールきりり /青木淳

アストラムライン新白島駅 /シーラカンスアンドアソシエイツ

審査員

土井一秀 [どい かずひで]

略歴

1997年 広島大学大学院工学研究科修了

1997-2001年 小川晋一都市建築設計事務所勤務

2002-03年 文化庁新進芸術家海外研修員としてFOA勤務

2004年- 土井一秀建築設計事務所主宰

2016年- 近畿大学工学部准教授



©Kazunori Nomura

©Shigeo Ogawa

■入選賞金

総額 300,000円

審査結果は入選者に通知すると共に、五三会HPに掲載発表致します。

■審査方法

必要に応じ審査会場でのプレゼンテーション及び審査員からの質疑を経て決定します。

※プレゼンテーションに関しては、PCとプロジェクターを用意しています。

■公開審査・表彰式

日時：2019年11月30日（土）13:30～

場所：広島工業大学 3号館 201号室

〒730-0811 広島市佐伯区三宅2-1-1 TEL 082-921-3121

■提出物

1.応募案データ

タイトル(引用した建物名を含ませる)、コンセプト、平面図、立面図、断面図、パース、ダイアグラム等、設計意図を表現した物をA3サイズ(420x297mm)のpdfファイルにまとめたもの(応募案を接写したJPEGファイル(10MB程度)でも可)

2.模型

縮尺1/100、敷地周辺の状況が分かるようにすること。(公開審査当日、会場に持参)

ただし当日、会場に来られない遠方の方からの応募も可とします。その場合の模型の扱いについては、模型写真のみを別紙(A3)1枚に貼り込むことで可としますので応募案データと合わせて提出してください。

注1 住宅の規模は延床130m²程度とし、半外部空間を設ける場合は50m²まで増築可能とします。

注2 応募案データのファイル名は、応募案のタイトルとしてください。

注3 応募案は当日、実行委員会でカラー出力したものを展示しますが、用紙や出力の色味など不満がある場合は、同一内容に限り差替え可とします。
その際は応募者がA3カラー出力したものを会場に持参ください。

注4 建物を見学する際は、いずれも公共性の高い建物なので建物を使う人や管理する人の迷惑にならないように配慮してください。

■応募規定

作品提出締切(応募案データ)

2019年11月29日(金) 24:00までに必着のこと。

提出方法

eメールにて下記アドレスへ提出してください。

応募送信メールに代表者の住所、氏名(ふりがな)、年齢、所属(学校名等)連絡先および電話番号を記載のこと。
(合作の場合は代表者以外の氏名(ふりがな)、年齢、所属も記載)

データ提出先 itumikai@tk-architect.com

その他

・応募作品は未発表作品に限ります。

・応募登録の必要はありません。

・課題内容及び実施要項に関する質疑応答は致しません。

・規定外の問題の解決は応募者の自由決定を可とします。

・作品の破損等の事故については、主催者はこれを補償いたしません。

・応募作品は返却いたしません。必要な方は予めコピーなどを作成の上、応募してください。

・応募作品の製作において、画像等の貼付を行う場合、その画像等の使用に際しては他人の著作権等を侵害しないよう、注意してください。

・本設計競技応募作品の著作権は応募者に帰属しますが、入選作品に対してはその発表に関する権利は主催者である五三会が保有するものとします。

主催:広島工業大学建築・環境系学科同窓会 五三会

五三会 建築設計競技特別協賛企業

総合資格学院
すべては「合格」のために